

# 藤岡市



# 議会だより

◆発行日 平成25年5月15日 ◆発行 藤岡市議会 ◆編集 藤岡市議会だより編集委員会 ◆印刷 イシイ印刷株式会社  
◆藤岡市ホームページ <http://www.city.fujioka.gunma.jp/>

第62号



神流小学校合唱部による合唱  
(3月4日・市議会議場)

## 3月定例会の あらまし

定例会は、3月4日から3月19日までの16日間の会期で開催されました。

平成25年度藤岡市一般会計予算など58議案が提出されました。

- ◇4・5日〓本会議 会期の決定  
市長提出議案56件、議員提出議案2件を上程、うち32議案を即決。
- ◇6日〓経済建設常任委員会。
- ◇7日〓教務厚生常任委員会。
- ◇11・12日〓予算特別委員会。
- ◇14日〓本会議 一般質問。
- ◇19日〓本会議 委員会付託議案26件を可決。

### 高齢者支援について

窪田 行隆

**問** 介護の必要な高齢者を、家族が介護のストレスから思わず虐待してしまう例があり、国の調査では平成23年度の家族等による虐待の件数は、1万6599件となつています。藤岡市の状況と対応を伺います。

**答** この調査での藤岡市の家族等による虐待の相談、通報件数は11件です。通報を受けて事実確認調査を行

い、援助方針を協議、決定しますが、事例としては、保護のため虐待者からの分離を、施設入所等により行っています。

**問** 様々な問題に対処するために、対応できる機関との連携が必要です。関係機関、民間団体等と共に「高齢者虐待防止ネットワーク」を設立することが必要と考えますが伺います。

**答** 国から例示されたモデルを参考に、藤岡市の実情

に応じたネットワークを整備していきます。

### 市有施設照明のLED化について

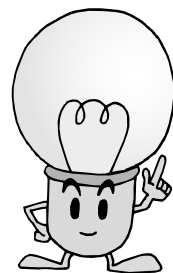
**問** 福島第一原発事故後の状況を受け、更に節電への取り組みが必要です。市有施設の総数と、そのうちLED照明を導入している施設の数をお伺いします。

**答** 市有施設の総数は158施設で、そのうちLED照明を導入している施設は

3施設です。

**問** 消灯や室温の設定等による節電には限界があり、LED照明への切り替えが必要で、LED照明は消費電力が少なくて済みますが、初期費用が高額となります。そこで財政負担を抑えるため、リース方式でLED化に取り組む市町村が多くなつています。藤岡市でも検討を進め、照明のLED化を図るべきと考えますが伺います。

**答** 平成25年度より、鬼石病院に実証的に導入を予定しています。また、今後はリース方式による導入も含め、費用対効果を検証し、順次LED化を推進したいと考えています。



### 家畜伝染病対策について

渡辺 新一郎

**問** 市内の養鶏、養豚、酪農業者の現状について伺います。

**答** 養鶏農家数は18戸、5万5792羽。養豚農家数は8戸、6245頭です。また、酪農・肉牛農家数は、26戸、1758頭です。

**問** 生産者は日常どのような安全対策をしているのか、

また消毒に必要な薬剤の補助制度はあるのか伺います。

**答** 家畜伝染病予防法第12条の3飼養衛生管理基準に基づく管理として、野生動物の侵入防止対策や畜舎の消毒などを実践しています。また、市養豚連絡協議会に補助する事で、消毒薬、疾病予防ワクチン代の助成等を行っています。

**問** 藤岡市には処分家畜を埋却する市有地及び県有地があるのか、また、殺処分

した家畜等に対する補償制度があるのか伺います。

**答** 埋却候補地としての県有地はなく、また、市有地は、特定家畜伝染病発生時対応マニュアルの策定と併せて具体的に検討していきます。また、家畜伝染病予防法第58条により、ヨーネ病、結核病等で殺処分された場合は、家畜の評価額の80%が、また、口蹄疫及び鳥インフルエンザで殺処分された場合は、特別手当金が加算され、家畜の評価額

### AEDの設置について

の100%が手当金として国から支給されます。

**問** AEDの設置目的とどのような時に使用するのか伺います。

**答** AEDは、心室細動を起こした場合に使用し、スポーツ施設や人が多く集まる場所への設置が望ましいとされています。

**問** 平成18年の設置開始か

ら、今までにAEDを使用した事があるか、また、河川敷のグラウンド等に設置すべきと思いますが伺います。

**答** 市有施設関係では、使用したという報告は受けていません。また、AEDは精密度の高い機器で、寒暖の差が少ない環境が望ましく、また、適切な管理者が必要であり、無人の施設や建物のない河川敷等への設置については難しいと考えています。

街づくりについて

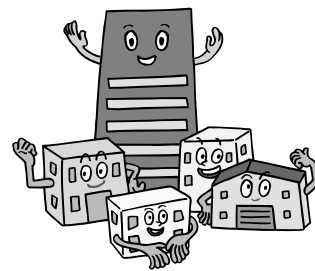
渡辺 徳治

**問** 全市的な雨水・排水について、都市計画道路、バイパス等は整備されてきていますが、中心市街地における雨水・排水対策は非常に遅れていると思いますが、どのように検討しているのか伺います。

**答** 藤岡市においても近年の集中豪雨等により、市街地では道路の冠水が発生しています。これは、局所的

かつ集中的な降雨で、予想外の雨量となることから、対応が難しくなっています。このことから、下水道計画での市街地及びその周辺における排水計画は、中川及び笹川の一部に放流する計画になっております。また、雨水対策については、第4次総合計画に沿って雨水幹線道路等の整備を検討し、安全・安心な生活環境の向上を図ってまいります。

経済対策について



**問** 現在、市が行っている中小企業対策は、利子補給など細々としたものはあるが、市として中小企業を育てていく予算になっていない、そうした目線がないと思えますが伺います。

**答** 市では中小企業向け制度融資、販路開拓や技術開発支援、また、競争力や経営基盤の強化を図る支援などを行っています。

**問** 建設業では、入札参加資格がAランク・Bランクの業者は、小・中学校の耐震改修事業が発注されていますが、それ以外の業者は仕事がなく困っているのが現状です。高崎市の住宅リフォーム助成制度では、2億円の予算で10億円の経済効果があり、そのため、

さらに期間を延長するとしています。また、商店のリニューアルに対して、100万円を上限として助成する制度を設けています。藤岡市でも中小企業者、商店街の活性化のために、同様の助成制度を考えてほしいと思うが伺います。

**答** 市としましては、国の緊急経済対策のメニューを積極的に取り込み、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

堀越二郎記念企画展

について

茂木 光雄

**問** 事業内容と開催時期について伺います。

**答** 堀越二郎氏は、本市上落合出身で、零戦などを設計し、日本の航空機技術を世界水準に高めた偉人です。零戦の設計者という点で少なからず戦争のイメージがあり、今までこうした企画展を行う機会がありませんでした。今回堀

越二郎氏の生誕110年に当たり、スタジオジブリの映画が制作公開されます。企画展の計画は夏休みに合わせた7月から9月の期間で、この機会に同氏を広く市民に知っていただくことを目的としています。

平成17年度にご遺族より約1000点の資料の寄贈を受け、その資料を中心に、三菱重工業(株)と所沢航空発祥記念館より借用の資料も展示する予定です。その他、親子で楽しめる企画として、紙飛行機大会や、

小・中学生向けの航空工学教室などを計画しており、商工観光課とも協力して、事業の効率的な宣伝を考えています。

高山社学について

**問** 学習内容と教材について伺います。

**答** 高山社学は、藤岡市の伝統産業であった養蚕の歴史を児童・生徒に伝承するとともに、養蚕の発展に大きく寄与した高山社の歴史

的価値について学び、郷土を誇りに思い、郷土を愛する子どもを育成することを目的としています。具体的には、小学1年生の道徳、2年生の生活科から始まり、中学3年生の道徳まで、義務教育9カ年を通して、各教科、道徳、総合学習の時間などで系統的、計画的に学習を行う予定です。

また、今年度、高山社学を推進するための検討委員会を開催し、学習する内容について指導用教材を整備しました。道徳では、高山

長五郎を題材にした読み物、小学3年生の理科では、実際に子供たちが蚕を飼って成長の様子を観察し、4年生の社会では、高山社跡を見学して学習を深めます。また、3月末には、学習する教科等の年間計画や指導法などを小冊子にして、全教職員に配布する予定です。



## 安心安全なまちづくりの推進について

岩崎和則

**問** 防災・防犯情報伝達網に全市民が利用できる通信メディアとして、一般的に考えられるシステムについて伺います。

**答** 防災行政無線と携帯電話へのメール配信が考えられます。当市では携帯電話へのメール配信を行っています。

**問** 情報収集の手段として、データ放送、インターネット等があるが、光ファイバーの未整備地区である日野地区の一部28局、坂原地区の56局の今後の整備について伺います。

**答** 国より平成27年度までに、国内の全世帯に光ファイバーを整備する「光の道」構想が出されていますが、当市は、民設民営を原則としており、両地区についても民間事業者に早期整備を要望していきたいと考えています。

います。

**問** 地上デジタル放送難視聴解消未整備の千ノ沢地区、布施地区について伺います。

**答** 共聴組合等で整備が必要な両地区については、受信点調査や具体的な事業費算出に向け事務を進めており、国庫補助等により平成26年度中の整備完了を目指しています。

**問** 防災無線で短時間になり、アルな情報を住民に伝達す

ることが重要だと思えます。ふじおかほつとメールの登録者は人口の10%ですが、全市民への災害情報はどのように伝えていくのか伺います。

**答** 防災無線は以前は、総務省や農林水産省で補助金がありました。今はその補助金の額が下がっており、非常に厳しい状況です。現況では、色々違った形で住民に周知していく事を推進していきたいと考えています。

**問** 防災無線は多額の費用がかかり、平時には騒音被害が問題であるので整備しないということでは、第4次総合計画の「市民の生命を大事に考える」ことに反すると思うが、安心・安全に対する市の考えを伺います。

**答** 私たちは与えられている予算財源の中で、地域の自主防犯等を整備しながら安全安心を進めています。さらなる整備については、色々な形でお互いに議論していければいいと思っています。

## 藤岡市の観光事業について

神田和生

**問** 高山社跡、映画「風立ちぬ」、そして諏訪神社御神輿ということで3つの地域の宝が近年クローズアップされています。また、再来年には、市制施行60周年を迎えます。

この3つの地域の宝を観光都市藤岡の実現に向けて成長させ、発信をしてもらいたいと願っています。市の考えを伺います。

**答** 高山社跡については、順調に行けば、市制施行60周年と同年度となる平成26年の夏に世界遺産登録になると思われます。今年の夏には、堀越二郎氏を題材にしたスタジオジブリの映画が全国公開され、また、諏訪神社御神輿も、新聞などに昨年から大きく取り上げられています。市制施行60周年の節目に、藤岡市を全国にPRできる素材がそろふことを好機ととらえ、市内観光施設への誘客をより

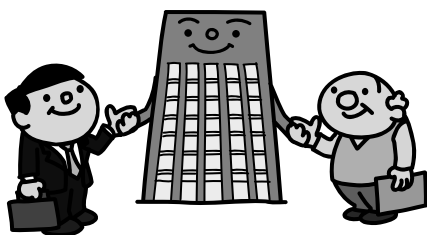
一層図るため、様々な施策を検討し、このチャンスを活かしたいと考えています。

**問** 全てはこの地域に住んでいた先人たちが私たちに残してくれたものだと思います。重要な事は、高山長五郎の教えである「国利民福」の意志を継いで、この地域の発展、まちおこしのために、市民が頑張ってきた成果が現れつつあることだと思えます。藤岡市の新たな発展は行政と市民が繋がりを持ち、一体となり、

同じベクトルのもと「協働」してまちづくりを行うことが重要だと考えますが、市の考えを伺います。

**答** 「市民と行政が一体となって同じベクトルで物事を進める。」この言葉には非常に大きな意味があります。これまでの市民の活躍、市民の熱意というものをしっかりと受け止め、これを行政が感じて事業を進めていかなければならないと思えます。藤岡市には何がありませんかと聞かれた時に、

自信を持ってこれだと言えるものを生み出していきたいと思っています。



介護予防について

橋本新一

**問** 介護予防事業の取り組みの現状について伺います。

**答** 介護予防事業は、高齢者が可能な限り地域において自立した生活ができるよう支援するものです。この事業は、活動的な高齢者を対象として、機能の維持・向上に取り組み一次予防事業と、要支援、要介護に陥るリスクの高い高齢者を早期発見し、対応する二次予防事業となっています。

一次予防事業として、高齢者の健康増進、体力づくりを図るため、高齢者水中健康体操を週1回藤岡市民プールで実施しています。また、生活に必要な筋力や体の動きを身につけるため、筋力トレーニングを週1回、各地区公会堂など75会場で行っています。そのほか、おおむね70歳以上の高齢者を対象に、閉じこもりや認知症予防を図るため、ミニデイサービスを各地区公会堂など62会場において実施しています。また、孤立しがちなひとり暮らしの高齢

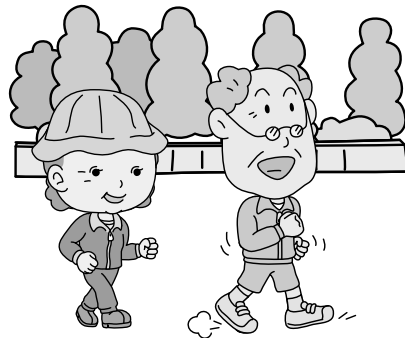
者を対象に、閉じこもり予防と食生活の改善を図るため、「生き生き満点教室」を2カ所の公民館において月1回実施しています。

二次予防事業は、2カ所の自立支援センターで実施しています。内容については、運動機能の向上、閉じこもり、認知症予防を図るための自立型デイサービス、運動機能の維持・向上を図るための転倒予防教室、栄養改善等を図るための自立型ホームヘルプサービスがあります。いずれも、1人週1回の利用となっています。

**問** 筋力向上トレーニングの効果について伺います。

**答** 生活機能、運動機能について、また医療費の面から検証を行ったところ、生活機能では、地域のつながりが強くなり、閉じこもりが予防され、筋力、平衡感覚が向上し、転倒リスクが軽減しました。また、運動機能でも体力が維持・向上し、医療費においても、参加者と未実施者を比較したところ、抑制効果が検証さ

れています。



◎掲載してある一般質問は要約してありますので、詳しくは藤岡市のホームページや図書館・市役所市民相談室で会議録（6月上旬公開予定）をご覧ください。

## 市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。  
傍聴希望者は、市役所2階議会事務局前の傍聴人受付へ申し込んでください。

問い合わせ 市議会事務局

(☎ 221211 内線2361)

# 教務厚生常任委員会報告

所管調査

調査年月日 ◆平成24年9月25日(火) 午前9時30分より

## 学校給食の放射性物質測定について

福島第一原発事故の発生以来、市内でも放射性物質への不安の声が聞かれます。藤岡市学校給食センターでは、保護者の「食の安全」への不安の声に応えるため、機器を設置して放射性物質測定を行っています。もちろん販売されている食品は、流通段階の検査で安全が確認されていますが、藤岡市が児童・生徒に提供する給食の安全性を、自ら確認するのは重要なことです。

測定は市が購入した機器と、国から貸与された機器の2台を使って、専任職員が毎日実施しています。みかほ保育園にも

給食を提供しているため、基準値は乳児用食品の1キログラム当たり50ベクレル以下としています。測定は給食の時間の前に終わらせ、万一の時は給食を中止しますが、現在まで問題になるような数値は出ていません。

今後もしも原発事故が完全に収束し、市民の不安が解消されるまで続ける必要があると考えます。



放射能測定装置

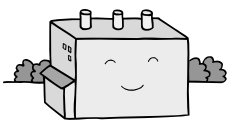
## 藤岡市清掃センターについて

藤岡市清掃センターは昭和61年に稼働し、すでに26年が経過しています。一般的にごみ焼却施設の耐用年数は25年と言われていますが、この施設は平成10年度から11年度にかけて改修工事を行っており、次に耐用年数を迎えるのは平成37年となります。その後には改築となれば、費用は現在の施設と同じ1系列で約150億円、2系列なら約200億円かかると言われ、国の補助を受けても、藤岡市には負担が大きすぎます。

対策としては、毎年計画的に補修し、定期的に改修を行っていけば、当面の間は使っていくこと

ができます。いずれは限界を迎えますが、その時は西毛地域が共同で大規模な施設を造り、個々の市町村の負担を減らすというのが県の方針です。

日常の業務は職員による管理と委託企業の作業により、良好に運営されています。ごみの増加に対応して24時間連続運転が続いている状態であり、その努力に感謝したいと思います。



- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 窪田 行隆 |
| 副委員長 | 野口 靖  |
| 委員   | 渡辺新一郎 |
| 委員   | 山田 朱美 |
| 委員   | 松本啓太郎 |
| 委員   | 茂木 光雄 |
| 委員   | 隅田川徳一 |

藤岡市議会定例会の流れについて紹介します。

議会開会前

招集告示

定例会初日の7日前に定例会の招集について告示（市役所と鬼石総合支所正面玄関前の掲示場に掲示）されます。

陳情書審査協議会

陳情書が提出されている場合、議会運営委員会を開催する前に開催します。

議会に提出された陳情を、本会議に提出すべきか、議員全員に配布すべきか等について協議します。

議会運営委員会

定例会初日のおおむね2～3日前に開催します。定例会に提出される議案・請願・陳情の取り扱いや、定例会の会期日程、一般質問の取り扱いについて協議します。

本会議

本会議開会

議員定数（22人）の半数以上の議員が議場に出席し、定刻になると議長は開会を宣言します。

議案上程

議長が議案を議題とします。

提案理由の説明

提案者（市長・担当部長・議員）から提案理由の説明が行われます。

質疑

提出された議案に対して分からないことがあれば質疑をします。質疑の回数は1人1議題につき5回までです。

委員会付託

議案をより詳しく審査するため、所管の常任委員会、または特別委員会に付託します。ただし、すぐ決められるものは委員会付託を省略し、即決（討論・表決）します。

請願・陳情については文書表を作成し、所管の常任委員会、または特別委員会に付

↓ 託します。

委員会

委員会審査

議案については本会議で説明しているため、提案理由の説明は省略します。請願・陳情については文章を朗読します。

質疑

分からないことがあれば質疑をします。ここでは回数の制限がありません。

討論

議題の案件に対して、委員が賛成あるいは反対の意見を表明します。

表決

委員が議題の案件に対して賛否等の意思表示をします。

委員会審査終了

本会議

本会議（委員長報告）

委員会の審査が終了すると、各委員長は審査の概要と結果を報告します。

質疑

委員長報告に対して、分からないことがあれば質疑をします。

討論

議題の案件に対して、議員が賛成あるいは反対の意見を表明します。

表決

議員が案件に対して賛否の意思表示をします。

閉会

議長が閉会を宣告することにより、議会はその活動能力を失います。

問い合わせ 市議会事務局 ☎22-1211 内線 2361  
市議会ホームページ <http://fujioka.gijiroku.com/>

委員長 山田 朱美  
副委員長 渡辺 新一郎  
委員 岩崎 徳治  
委員 佐藤 和則  
委員 反町 清  
委員 隅田川 達哉  
委員 吉田 徳一

議会だよりは、これから皆さんに読んでもらえるよう、見やすく、わかりやすい内容を目指していきたいと思えます。

7名の議員の質疑応答が行われ、57議案が可決されました。

若葉が萌え、爽やかな季節となりました。  
平成25年第1回定例会市議会の開会前、TBSこども音楽コンクールで全国1位に輝いた神流小学校合唱部の皆さんによる合唱が披露され、素晴らしい歌声が響き渡り、議場は感動の渦に包まれました。また、3月11日には、東日本大震災で亡くなられた方に、黙とうを捧げました。一般質問では、

**編集後記**

## 議案等審議結果〈3月定例会〉

番 号	件 名	結 果
(市長提出議案)		
報告1号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
報告2号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
第1号	教育委員会委員の任命について	同意(全員一致)
第2号	三波川財産区管理会委員の選任について	同意(全員一致)
第3号	藤岡市収入印紙等購買基金条例の制定について	可決(全員一致)
第4号	藤岡市小水道条例の制定について	可決(全員一致)
第5号	藤岡市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第6号	藤岡市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	可決(全員一致)
第7号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第8号	藤岡市障害者支援センターきららの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第9号	藤岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員一致)
第10号	藤岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員一致)
第11号	藤岡市土と火の里公園設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第12号	藤岡市小口資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
第13号	藤岡市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員一致)
第14号	藤岡市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可決(全員一致)
第15号	藤岡市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の制定について	可決(全員一致)
第16号	藤岡市市営住宅等整備の基準に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第17号	藤岡市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員一致)
第18号	藤岡市公園条例の一部改正について	可決(全員一致)
第19号	藤岡市桜山温泉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	可決(全員一致)
第20号	藤岡市簡易水道事業等の設置等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第21号	藤岡市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第22号	藤岡市水道事業給水条例の一部改正について	可決(全員一致)
第23号	藤岡市多野しんきん育英会奨学基金条例の制定について	可決(多数)
第24号	藤岡市民ホールの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第25号	藤岡市準用ホール目的ホールの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第26号	藤岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第27号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	可決(多数)
第28号	損害賠償の額を定めることについて	可決(多数)
第29号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
第30号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
第31号	平成24年度藤岡市一般会計補正予算(第4号)	可決(多数)
第32号	平成24年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
第33号	平成24年度藤岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第34号	平成24年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第35号	平成24年度藤岡市介護老人保健施設特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第36号	平成24年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第37号	平成24年度藤岡市学校給食センター事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第38号	平成24年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第39号	平成24年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第40号	平成24年度藤岡市簡易水道事業等特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第41号	平成24年度藤岡市三波川財産区特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第42号	平成24年度藤岡市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第43号	平成24年度藤岡市国民健康保険鬼石病院事業会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第44号	平成25年度藤岡市一般会計予算	可決(多数)
第45号	平成25年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決(全員一致)
第46号	平成25年度藤岡市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全員一致)
第47号	平成25年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計予算	可決(全員一致)
第48号	平成25年度藤岡市介護老人保健施設特別会計予算	可決(全員一致)
第49号	平成25年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決(全員一致)
第50号	平成25年度藤岡市学校給食センター事業特別会計予算	可決(全員一致)
第51号	平成25年度藤岡市下水道事業特別会計予算	可決(全員一致)
第52号	平成25年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計予算	可決(全員一致)
第53号	平成25年度藤岡市簡易水道事業等特別会計予算	可決(全員一致)
第54号	平成25年度藤岡市三波川財産区特別会計予算	可決(全員一致)
第55号	平成25年度藤岡市水道事業会計予算	可決(全員一致)
第56号	平成25年度藤岡市国民健康保険鬼石病院事業会計予算	可決(全員一致)
(議員提出議案)		
平成24年第4号	藤岡市市道等迷惑行為防止条例の制定について	否決(少数)
第1号	藤岡市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)